



いよいよ卒業式本番を迎えます



前途洋々

練習期間を終え、いよいよ明日が卒業式本番となりました。学級での練習、1～5年まとまったの練習、6年単独での練習、全体練習など、計画的に本番へ向けて準備を進めてきました。私は中学校勤務の方が長く、教頭として初めて小学校に赴任したとき、「小学校では卒業式の練習にこんなに時間を使うのだな」と驚いた記憶があります。中学校では、県立の入試が終わってすぐ卒業式ということもあり、全体で合わせる時間は限られています。それでも生徒が要領よく動けるのは、小学校時代に所作がしっかり身に付いているからだと納得しました。大人になっても、様々な式典に参加する機会の連続ですが、未来のそういった場面にもつながっていることを当時の6年担任が子供たちに説明しながら練習に取り組んでいたことを今になってしみじみ思い出します。6年生にとって、一生に一度の小学校の卒業式。みんなですっかり盛り上げていきたいですね！



1・2年生が「昔遊び」を楽しみました！

3月17日（火）の3・4時間目、1・2年生が講師の皆様方の支援のもと、「昔遊び」を楽しみました。昨年度も実施した活動ですが、今年は時間を拡大して行いました。子供たちにとっては新しいと感じる遊びも多かったのではないのでしょうか。来ていただいたのは、昨年度もお世話になった山田様、岩本様のお二人。たこ揚げ、竹とんぼ、輪回し、パチンコ、ぶんぶんごま、おはじき、お手玉、笹舟など、こういった機会がなければなかなか接することのできない遊びを思いっきり楽しむことができました。特に、だるま落としや竹とんぼには多くの子供たちが挑戦していました。こういったシンプルな遊びは、何度やっても飽きないものですね。最近は、保健室前に置いてあるけん玉に夢中の子供もいるようです。



おはじき



だるまおとし



輪回し



竹とんぼ

3年生が調理に挑戦！

3月19日（木）の3・4時間目、3年生がお菓子づくりに挑戦しました。今回指導をしてくださったのは、西山様（ミシンの指導でもお世話になっています）、河野様（毎年菊の花を持ってきてくださいます）のお二人。比較的簡単に、しかもおいしくできるお菓子を2品作りました。「いしがきまんじゅう」と「大学いも」です。本校で作った黒砂糖も使いました。なかなか慣れない手つきだったようですが、やる気は十分！子供たちはとても喜んでいました。西山様、河野様、たいへんお世話になりました。またよろしくお願ひいたします！

